

9 月 19 日 : いくつかのセクターが VN 指数を牽引

ベトナム株は木曜日に上昇、銀行、証券、IT、小売りセクターに注目が集まった。

ホーチミン取引所の VN 指数は 0.20% 上昇し 997.10 ポイントで取引を終えた。

VN 指数は水曜日に 0.16% 下落していた。

出来高は 1 億 8700 万株で売買代金は 3.9 兆ドンであった。

VN30 指数は 0.59% 上昇し 918.88 ポイントで取引を終えた。

VN30 指数の内の 13 銘柄が上昇し 15 銘柄が下落した。

ベティンバンク (CTG)、サコムバンク (STB)、モバイルワールドインベストメント (MWG)、FPT グループ (FPT)、SSI 証券 (SSI)、ホーチミン市証券 (HCM) などが大きく上昇した。

それらの銘柄はセクター自体も押し上げた。銀行、証券、IT、小売りセクターは 0.9-2.4% 上昇した。

中小型株の指数である VNMID 指数と VNSML 指数はそれぞれ 0.09% と 0.25% の伸びだった。

サイゴンハノイ証券 (SHS) によると、指数が 990 ポイントに近づくと買いが集まり相場を引き上げたとのことだった。

また、投資家は VN30 指数を押し上げて VN30 先物からの利益を得ようとしているうごきだったと同社は語った。

VN30 指数先物 9 月限は 917.10 ポイントで取引を終え、VN30 指数現物の 918.88 ポイントよりもわずかにしたの水準で取引を終えた。

VN30 先物、10 月限、12 月限、3 月限のいずれも上昇していた。

しかしながら、どの先物も 9 月限よりも 4.8-7.4 ポイントほど低く、投資家が先行きに楽観的ではないことを示していた。

テクニカル的には、VN 指数は 995-1000 ポイントの抵抗線にとどまったが、今後近いうちに 1000 ポイントを超えるだろうと SHS は予想した。

米国の利下げに関してはニュートラルな反応だったため、市場の関心は金曜日に終える ETF の再構成によって市場は左右されると予想される。

そのため VN 指数は 995-1000 ポイントの範囲で本日も動くと同社は予想した。

ハノイ取引所の HNX 指数は 1.71%上昇し 104.04 ポイントで取引を終えた。直近 7 営業日で 4.07%ほど上昇したことになる。

出来高は 2730 万株で売買代金は 3810 億ドンであった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。